

ものづくり・ミーティングのこと。

きっかけは、初の3か所合同出店となった2011年12月の『あざみ野アートワゴン』に向けた企画会議でした。それから、月に1度、主に毎月第2月曜日に、カプカプひかりが丘・竹山・川和に関わる職員、アルバイト、ボラさんなどが集って、ものづくりや店づくりのあれこれについて、情報交換や開発企画の検討を行っています。「3人寄れば文殊の知恵」。ひとりだけで悩んでいても考えもしなかったアイディア、考え至らなかった細かなこと、生み出し得なかった笑いの時間。それぞれのカプカプひかりが丘を殺さずに、邪魔せずに、励まして、魅せる、（且つ儲ける！）ものづくりを目指して、頭を寄せ合っています。どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は、是非お問い合わせください！

ひかりが丘、新職員自己紹介！

はじめまして。上田憲太郎と申します。昨年の8月からカプカプひかりが丘で働いています。何気ない日々の光景のなかに、小さな変化や出来事が散りばめられていることを、楽しめるような気持ちでやっていきたいと思います。よろしくお願いします。（写真撮影：富原貴俊）



ズーラシア開園15周年記念

With カプカプ川和！！

旭区にある「よこはま動物園ズーラシア」が、4月24日に開園15周年を迎えます。そこで横浜市交通局とズーラシアとのタイアップ企画“ぐるっとアニマルシールラリー”が開催されます。開催期間は3月1日から5月31日まで。

そのラリーに、カプカプ川和もラリーポイントとして参加することになりました！イベント開催にともなってカプカプ川和では、メンバーのイラストでデザインされたオリジナルタンブラーが新登場！とってもかわいいおしゃれな仕上がり♪通常価格800円のところシールラリー参加の方には700円で販売されます！さらに！購入後タンブラーをご持参の方にドリンク50円引き

のサービスもございます！デザインは3種グリーンライン沿線の福祉カフェ・ショップ6か所と市営バス、そしてズーラシアの全8カ所でシールを集めると、枚数に応じてズーラシアオリジナルポストカードやピンバッヂ、8種類すべて集めるとズーラシアバックヤードツアーに抽選で招待されるそうです。

他のラリーポイントでも期間限定のグッズやメニューが登場しています！シールラリーの詳細はグリーンライン沿線情報誌「横浜丘の手 ぐるっと」、または横浜市交通局HPにて。

ぜひシールを集めにカプカプ川和へ遊びにきてください！



やまなし 第9号 2014年4月発行

クラムボンは
カプカプわらったよ

やまなし

カプカプひかりが丘

〒241-0001
横浜市旭区上白根町891-18-4-103
045-953-6666(FAX兼用)

相鉄線鶴ヶ峰駅、横浜線中山駅よりバス
「公団集会場」下車 西ひかりが丘商店街内

カプカプ竹山

〒226-0005
横浜市緑区竹山3-1-8 3102-203
045-934-6668(FAX兼用)
横浜線鶴居駅よりバス「竹山団地折り返し場」下車
竹山団地中央商店街内

カプカプ川和

〒224-0057
横浜市都筑区川和町1331-1
045-938-5801/045-938-5802(FAX)
横浜市営地下鉄グリーンライン川和町駅下車
徒歩1分

イラスト:Y.Sさん カプカプ竹山

カプカプ竹山からのお知らせ

♡昨年ばたばたの引っ越しから、早くも一年がたとうとしています。新しいメンバー2名も2年目となります。その間、喫茶のレイアウトも変わり、新メニューのミートソースも徐々に浸透し、材料のみじん切りや計量なども、日々の仕事として定着してきたようです。まだ召し上がっていらっしゃらない皆様、ぜひ一度ご賞味ください☆

麺もこだわりの有機！一味違います！

♡今年もさらにメニューのリニューアル、向上に努めて、お客様に喜んでいただける喫茶にしていければと思っています。（トーストメニュー やカレーも定番メニューを目指します！）

イラスト：E.Saoriさん →

レイアウト変更のつづきとして、メンバーさんの過ごしやすい休憩場所を作り、「休んだ後にしっかりお仕事！」



葉に、みんなでカプカプ竹山を盛り上げていきたいと思います！！



旅行の宴会会場にて。盛り上がります！

イラスト：E.Yuriさん↑

★FHSネットカプカプ★ 新会員募集と継続加入のお願い

★「やまなし」は地域作業所カプカプの後援会「FHSネットカプカプ」の通信です。

★FHSネットカプカプでは地域作業所カプカプを応援するために、広く会員を募集しています。

★「地域作業所カプカプ」の様々な活動を支え見守って下さるよう、新規加入をお願いいたします。また、今まで支えてきて下さっている会員の皆様には引き続き応援をお願いいたします。

カプカプ川和のクッキーは全部で5種類！

ほうじ茶・抹茶・チャイ・コーヒー・チリ
全て新しくなりました！

新クッキー開発の原動力となった井出竜馬が語る ～クッキー開発の話～

25年度の大きな目標が工賃アップでしたが、正直なところなかなか手がたえがありました。そのため今までの製品の価格設定の見直しを始めたのをきっかけとして、製品自体のリニューアルも必要だと考えました。特にクッキーは時間経過によって固くなったり味の低下を感じられていたからです。

リニューアルにあたり、私自身がアレルギー体質なこともあります。乳製品やトランス脂肪酸を使わない製品を作りたいと思いました。菓子作りにつきもののバター やマーガリンをあえて使わず、試行錯誤を繰り返すこと数十回、ナッツのペーストを使うことでコクとサクサク感を出すことができました。

しかし、コーヒー、チャイ、ほうじ茶、抹茶の風味はやはり個性が異なるので、チャイクッキーと抹茶クッキーはナッツの風味が合わず、また試行錯誤を繰り返し、こちらはトランス脂肪酸フリーの有機ショートニングを使うにいたりました。

今回開発した、チリを除く4種類のクッキーには、それぞれの香りを十分に生かしながら、コク・風味・甘みなどを他の材料で補っていくという考え方で作っています。香料や着色料などはもちろん使っていません。

試作と試食を繰り返し、ほんの少しの控え目な甘さと、芳醇な香り、後を引く濃厚さ、それでいて身体にも可能な限り優しいものをと配慮したクッキーができあがりました。やや高めの価格設定になりましたが、納得頂ける製品が出来たのではないかと手応えを感じております。是非、ご賞味頂ければ幸いです。（いりょうま）

年会費1口1000円～1口以上何口でも結構です～

郵便振替 00290-2-36249 FHSネットカプカプ
ホームページ <http://kapukapu.org/>
メール kouenkai@kapukapu.org

カプカプひかりがおかニュース

2013年9月7日(土)喫茶開店15周年記念カプカプ祭り開催!



祭り前日は、カプカプーズも準備に大忙しました。祭り恒例の特別メニュー『鶏とひよこ豆の特製カレー』を作ったり、開店4周年を迎える工房カプカプの店頭に並べるクッキー・パウンドケーキ・プリンを作ったり。15周年を記念して初めて作ったオリジナル手ぬぐいは、太っ腹にも2種類をご用意！ 佐藤千加子さん（イラストレーター/絵本作家）のワークショップの時にみんなで描いた『海のいきもの』柄。海の柄は、「カプカプ」という屋号の由来でもある、『やまなし』（宮沢賢治作）の一節、「クラムボンはカプカプ笑ったよ」を髪飾りとする仕上がりに。あまり嬉しかったので、同じ柄で、メッセージカードにもなるオリジナル手ぬぐいも作っちゃいました！

前日は、手ぬぐいをたたんで袋に入れるチームと、しおりにワンポイントの紐タグを付けるチームがせっせと作業。

祭り当日には、野元さんがざくざく切ってちくちく縫ってくれたお手製の三角旗が、店の外と中に入らひらひらり！ お祭り感たっぷりに、お客様を迎えて、いざなってくれました。さらに店の外では、スペシャルゲストの体奏家・新井英夫一座が、何やらカプカプーズにフェイス・ペインティングしたりされました！ 顔の準備が整ったところで始まったのが、新井一座とカプカプーズの共同パフォーマンス『カプカプサンバ』！

新井さんのダンスワークショップでちょっとずつつながってきたカプカプサンバは、『黒瀧君の不眠症体操』から始まります。オバケ・鳥・中國拳法・猫ニヤー、不思議な踊りを繰り返しながら、商店街の方々やお客様に感謝の気持ちをお伝えすべく、みんなでどんちゃん練り歩きました。そして午後は、『ミロコトカンダ』の音楽人形劇！ 会場となった分室に60名ほどの観客が集まり、狼のかぶりものを被ったミロコさんが操る人形と、ヴォーカリストの神田智子さんが声と楽器で奏でる音楽が造り出す、『オオカミがとぶひ』（ミロコマチコ作、2013年日本絵本大賞受賞作品）の世界に、ぐわあ～っと惹き込まれた、至極の時間でした。（すずきまほ）